

輝け！高生中

文責 校長 和田義則

1、「弁当の日」食育の取組 10月15日

近年、偏った栄養摂取、朝食欠食等食生活の乱れ、肥満、痩身傾向など、子どもの健康問題が深刻化しています。そこで、平成17年に食育基本法が制定され、生涯にわたって健全な食生活を実現することで、国民の心身の健康と豊かな人間形成に資することを目的に「食育」を行うことを規定しています。食育では「食べるものを選択する力」、「料理を作る力」、「食べ物の味がわかる力」、「食べ物の育ちを感じる力」、「元気な体が分かる力」の5つの力を育てることを目標としています。

そこで本校では、「お弁当の日」として、生徒が自分で献立を考え、弁当を作る取組をしています。自分で弁当を作ることで、食べることが命につながることを、日頃食事をつくってくれる人への感謝の気持ちも学んでほしいと思います。



○弁当を作った感想
献立を考え、つく
ことで、多くの学びや気づ
きがあります。

○工夫したこと
美味しく食べるための工
夫、楽しく食べるための
工夫をしています。
食べる人が、「おい
しい」、「うれしい。」と思
うことを考えて作ることで、そ
れは食べる人への気持
ちを考えた優しさにつな
がります。

2、第2学年福岡市フィールドワーク 10月18日

この取組は、時間内に目的地に到着するための計画性、班員同士が協力する精神とコミュニケーション能力、何か課題が起きた時に話し合い解決する力、社会でのマナー等を育成する学習です。福岡市動植物園をスタートして、各学級の班員が事前に計画した福岡市博物館、福岡市科学館、大濠公園等を研修し、ゴールである福岡タワーに向かいました。

当日生徒は、朝5分前に全員が集合し、ゴールも全班時間内にゴールする等、時間をきちんと守る行動ができました。この取組が、2年生の今後の生活や、来年の修学旅行に生かされることを願っています。

生徒の感想

私はこのフィールドワークで、みんなで計画を立てて福岡をまわることの楽しさや、ゴールした時の達成感等、たくさんのことを学ぶことができました。

私の班は、相当大変な計画を立てていたが、班員で意見が分かれることが多かったが、途中からは絶対にゴールするという思いが一つになってよかった。私たちの班は、道に迷うことが多かったので通行人や駅員さん等、多くの人に聞いて回った。自分はわからないことがあると一人で考え込む癖があるので、班員たちに人を頼るということの大切さを学ぶことができた。自分も人を頼るし、頼られる存在になりたいと痛感した。

フィールドワークを終えて学んだことが二つあります。一つは班員全員で協力したこと。コースの変更もなく、予定通りに行うことができました。遠回りをしてしまうことが多かったですが、知らない人に道を聞いたりして無事に着くことができました。班員全員がどうしたらここに行けるか、それぞれ考えたからこそきちんとつくことができたと思いました。もう一つはあいさつです。あいさつは相手より先に大きな声で言うのが一番良いあいさつです。学校でのあいさつの取組が今回につながり、そして社会人になっても大切なことだと思います。



部活動報告

剣道部 平成30年度戸畑区内剣道新人大会（10月27日浅生スポーツセンター）

男子団体 優勝 個人優勝

陸上競技部 第43回戸畑区中学校駅伝競技大会（10月8日中央公園金比羅池周回コース）

男子 優勝 女子 準優勝